

MACHIDA FLYING FIGHTERS

町田市トランポリン協会機関紙

No.27 2005.12.25

2005 年を(2004 年も)振り返って

今年もあと残すところ1週間ほどで今年も終わろうとしています。皆さんにとりましてはどのような1年間でしたでしょうか。と言いますか、この機関紙2年ぶりの発行となります。サボっていてすみません m(_ _)m ということで、この2年間で振り返ってみたいと思います。2回の海外遠征を含むたくさんの大会や行事がありました。全て書けなくてごめんなさい。

2004 インドパシフィック選手権大会(カナダ・ケローナ)に 町田から5名の選手が出場！！

昨年7月カナダの地方都市ケローナ(バンクーバーからバスで4時間)で行われたインドパシフィック選手権大会に丸田祐介、中田侑歩、志村和洋、大沢敦、村田光遥の5名の選手と村田美智代(保護者)、森田弘文(役員・コーチ)の計7名が参加しました。中田、村田両選手が決勝に進出しました。



シンクロ4位の中田,滝沢(大泉スporte)ペア

各選手の結果は次の通りです。丸田祐介(DMT 25位)、中田侑歩(TRA 6位, SYN 4位[3位と同等], DMT 4位)、志村和洋(DMT 27位)、大沢敦(TRA 19位, DMT 32位)、村田光遥(DMT 9位)

ハワイ・アカデミーで US チームと合同練習

今年 3 月ホノルルにあるハワイ・アカデミーで上山(山形)のクラブと 3 者合同の練習会をしました。写真中央のナニ・ベルクーゼンはダブルミニの年齢別世界チャンピオンです。



カデミーのメンバーと記念撮影 アロ〜ハ〜〜！(2005・3・31)

第 17 回 国際年齢別選手権大会に村田光遥出場

今年 9 月オランダの南部アイントホーフェンで行われた国際年齢別選手権大会に村田光遥 (Team Machida 中 2) と森田弘文 (審判員・コーチ) が参加しました。村田選手は大会に向け練習を積んでいたダブルバックとバラニーアウトを見事決めました！ 結果は (DMT 29 位) でした。



着地のポーズもしっかり決まった村田選手

森田先生国際大会で主審をする！！

先般の大会で森田先生は3日間ダブルミニトランポリン競技の主審を務めました。ダブルミニトランポリン競技の審判資格を持つ審判員はトランポリン競技に比べると国際的にも少なく、しかも主審ができるカテゴリー2という資格を持つ者はわずかしきありません。今回はイギリスのペーター氏とふたりで男女2パネルを受け持ち、3日間奮闘しました。

先生から一言「このような大きな大会で日本人が主審をすることは今までに例が無く、たいへん苦労しました。何がたいへんかという主審は各国の審判員にいろいろ英語で説明しなければならないことが出てきます。自分が言いたいことがきちんと伝えられないとストレスが溜まってうっかりミスを犯しかねません。皆さんいつ何時英語を使わなくてはならない事態になるかわかりません。ちゃんと英語の勉強しましょうね！！」

第29回 東日本選手権大会シンクロ(B)で優勝！！

中田侑歩(早稲田大学2年)・内山智加(Team Machida 南成瀬中1年)ペアは9月4日に神奈川県厚木市で行われた標記大会のシンクロナイズド(B)に出場し、予選を2位で通過、決勝で1位のペアをぬき見事優勝しました。



内山選手(左)と中田選手(右) (2005・9・4 厚木市荻野総合運動公園)

第40回 全日本学生選手権大会シンクロ(B)で優勝！！

8月に東京夢の島体育館で行われた標記大会で、瓜真守(田園調布学園大学2年)、折笠潤一(東京富士大学1年)ペアがシンクロナイズド(B)で優勝しました。瓜選手は昨年同種目で丸田祐介(同大学)とペアを組み優勝しており、2年連続の優勝となります。

なお、個人の成績は中田侑歩Aクラス10位、瓜真守Bクラス10位、折笠潤一Bクラス19位でした。来年の大会は8月25日～27日大阪府熊取町のひまわりドームで開催される予定です。

暑い時期の大会ですが大学生の皆さん頑張ってください。



表彰台上の折笠選手(左)と瓜選手(右) (2005・8・21 夢の島体育館)

中田侑歩選手 5年連続全日本選手権大会に出場

早稲田大学スポーツ科学部2年の中田選手は高校1年(野津田高校)から連続5回出場権を獲得し全日本選手権大会に出場しました。昨年度の結果は個人19位、シンクロ5位、今年は個人16位、シンクロ9位(予選4位)でした。なお、小・中学生時代を含めると9回目の出場となり、来年10回出場を狙います。(全日本選手権大会に10回出場すると社団法人日本トランポリン協会より表彰されます)



シンクロペアの松岡里紗選手(キャッツアイ KANAZAWA)右と (2005・10・30 浦和駒場体育館)

文部科学大臣賞受賞

11月25日から静岡県掛川市で行われた第11回全日本トナメント選手権大会で、中田侑歩選手は17歳以上の部の決勝に進出し、見事優勝、文部科学大臣賞を受賞しました。トランポリンの選手が同賞を受賞するのは初めてのことです。おめでとうございます！！

なお、同大会は文部科学省のスポーツの拠点作り政策の一環として行われ、第20回大会まで掛川市で開催されることが決定しています。皆さんも頑張って練習してぜひ参加しましょう。

[トナメント競技とは]

予選は通常の大会と同様1回の自由演技を行い、上位8名の選手がトナメント形式の決勝を行います。予選1位と2位の選手は二つの山の両方に分かれ、順当に勝ち抜くと決勝戦で当たる事になります。残りの6人の選手は抽選で入る位置が決定します。優勝するまで選手は3回演技しなくてはならず、しかも演技と演技の間がわずかの時間しか無いため相当の集中力と体力さらにはトランポリンそのものの実力が要求されます。

丸田祐介 18位(17以上の部)、内山智加 22位(13-14の部)、内野翔太 18位(9-10の部)



文部科学大臣賞の賞状とともに (2005・11・27 さんりーな)

第3回全日本ダブルミニ競技選手権大会

1月21日(土)サン町田旭体育館で今年もダブルミニの大会が開催されます。今年は参加者が若干減りましたが、12団体が参加する予定です。来年南アフリカで行われるインドパシフィック選手権大会の予選にもなっており、熱戦が期待されます。皆さん観戦に来てください。

また、大会後には市内で練習している一般の子供たちのオープン大会も行われます。今回は上山や静岡からも選手が参加してくれます。こちらの方も皆さんで応援してあげてください。審判員、役員に当たられている皆さん、一日がかりで大変でしょうが宜しくお願い致します。

なお、来年度の第4回大会は2007年1月21日(日)山形県上市市体育文化センターで行われる予定です。久しぶりの雪の山形です。皆で温泉に浸かりに行きましょう！！？